

登録コード	E0000910	開講年度	2026				
授業科目	コンピュータ利用教育 K					担当教員	沖嶋 直子
英文授業名	Educational Computing					副担当	
単位数	2	講義期間	前期	曜日・時限	木曜・5時限	対象学生	
講義室	教育W 5 0 5 講義室		授業形態	演習	遠隔授業科目	備考	
信大コンピテンシー非該当							
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】		
	2 6 Eカリ, 2 5 Eカリ, 2 4 Eカリ, 2 3 Eカリ, 2 2 Eカリ, 2 1 Eカリ, 2 0 Eカリ						
	教育の専門家に求められる深い教養に根ざした公共的使命感や倫理観				教員として求められる、深い教養に根ざした公共的使命感や倫理観を身に着けるとともに、実践を通して涵養できるようになる。		
	教育活動を支え、実現する上で不可欠な専門的知識・技能				教育活動を行う上で必要不可欠なICTに関する専門的知識と技能を身に着けるとともに、学んだ知識と技能を実践しながら、それらを振り返り、常に改善し、磨き上げていこうとすることができる。		
(2)授業で学べる「テーマ」	その他						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	児童生徒の生活実態や家庭科の学習内容と関連づけながら、教材研究・指導の準備・評価などにICTを活用することができるように、以下の授業内容の演習を通して、基礎知識や技術、情報モラルを修得する。						
(5)授業計画	第 1 回：コンピュータ利用教育の概要 第 2 回：生成AIの基礎と対話型AIの活用 第 3 回：自分専用AIの作成と業務効率化 第 4 回：信頼できる情報の分析と論理構成 第 5 回：マルチモーダル生成と創造的アウトプット 第 6 回：情報管理・活用能力に必要な基礎的事項―Classroomの利用― 第 7 回：情報管理・活用能力に必要な基礎的事項―計算・統計処理― 第 8 回：情報管理・活用能力に必要な基礎的事項―統計処理・分析― 第 9 回：家庭科教育における活用例―ピボットテーブルの利用― 第10回：家庭科教育における活用例―栄養評価における利用― 第11回：ICTを活用した模擬授業 班分け，内容決定，Classroom作成 第12回：ICTを活用した模擬授業 授業づくり 第13回：ICTを活用した模擬授業 実施 第14回：ICTを活用した模擬授業 実施 第15回：まとめ，授業アンケートの実施						
(6)成績評価の方法	提出物（60％），受講態度（20％），授業へ取り組み，模擬授業（授業そのものだけでなく、事前事後課題等授業回りを全て含む）（20％）を総合して判定する。 ・得点率による評価基準は次のとおりとする。 90%以上 秀，89-80% 優，79-70% 良，69-60% 可，59%以下 不可。						
(7)成績評価の基準	（ ）課題に沿い，適切なテーマが設定できる （ ）そのテーマにむけて正確なデータを収集できる （ ）得られたデータを適切に分類できる （ ）それらのテーマに関して既存の解決法を適切に把握できる （ ）その上で自分の見解を提示して考察が述べられる 以上 5 項目が達成できれば「卓越している」。（ ）から（ ）の4項目を満たしていれば「かなり上にある」。3項目までできていれば「やや上にある」。2項目までできていれば「水準にある」とする。 得点率による評価基準は次のとおりとする。 90%以上 秀，89-80% 優，79-70% 良，69-60% 可，59%以下 不可。						
(8)事前事後学習の内容	この授業は90時間の学修を必要とする内容である。従って，60時間以上の時間外学習が必要となる。 毎回の授業で，前週，または次週の授業内容にかかわる小課題を課すので，授業時に指示される課題内容について，事前・事後に各自が取り組み，授業に臨むこと。また，✕切日時を設けるので，それまでに提出し，添削された結果が悪かった時には再提出となる。必ず，一定のレベルに達するまで返却するので，最後まで提出すること。						
(9)履修上の注意	講義内容を理解するために，授業時間外の努力が必要となる。なお，課題はためずにその週の内に完成させ，提出すること。						
(10)質問，相談への対応及び連絡先	質問，相談は，随時受け付ける。研究室は，西校舎307室。 メールアドレス：okishima_naoko@shinshu-u.ac.jp						
【教科書】	特になし						
【参考文献】	「小学校家庭科 1人1台端末を活用した授業づくり」筒井恭子編著，明治図書，2360円＋税 「中学校技術・家庭科 家庭分野 1人1台端末を活用した授業づくり」筒井恭子編著，明治図書，2360円＋税 「ICT活用編 食育実践集」藤本勇二編著，全国学校給食協会，2000円＋税						

【参考文献】	「いちばんやさしいCanva教育版の教本 人気講師が教える学校で役立つ時短デザイン 」坂本良晶 他著 インプレス，2000円 + 税 「秒速で使える！ 授業に差がつくCanvaテンプレート」遠藤隆平著，学陽書房，2000円 + 税 その他実習中に紹介する。
--------	--